

平成 28 年 10 月 15 日

桜門体育学会平成 28 年度大会のご案内

桜門体育学会事務局

ご挨拶

向寒の候、会員の皆様におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、リニューアル後の桜門体育学会大会も本年度で第 7 回目を迎えます。今年は、リオオリンピック・パラリンピックが開催され、観戦のあまりに寝不足が続いたことは記憶に新しいのではないのでしょうか。その熱戦を踏まえて、今年度の学会大会は、リオオリンピック柔道 100 kg 超級銀メダリスト 原澤久喜 氏 (JRA)、日本大学柔道部にて原澤選手を指導された金野 潤 氏 (日本大学文理学部体育学科准教授・日本柔道連盟強化委員長)、パラリンピック水泳 4 種目にて銀・銅メダリスト 木村敬一 氏 (東京ガス)、コーチの野口智博 氏 (日本大学文理学部体育学科教授・リオパラリンピック日本代表選手団競泳パーソナルコーチ) を招いて「Rio 2016 から Tokyo 2020 に向けて ～アスリートとコーチの視点から～ (仮)」のテーマでトークセッションを開催いたします。リオオリンピック・パラリンピック出場者とコーチの視点からの成果と課題、さらに東京オリンピック・パラリンピックについての展望を話していただきます。

トークセッションは、東京大会に携わる関係者のみならず、オリンピック・パラリンピック教育に携わる現職教員、次世代の教育者・指導者となる大学院生や体育学科生 (準会員) にとっても、重要かつ興味深いテーマとなっています。また、研究発表についても多様な視点から切り込んだ演題が充実していますので、発表者と大会参加者との積極的な議論を期待しております。

最後になりますが、本大会が会員の皆さんの交流を深め、日本大学の教育・研究をはじめ、日本の体育・スポーツの発展に一致団結して邁進する契機になることを願っております。

平成 28 年度大会実行委員会委員長 平木 貴子

1. 大会概要

- ※ 会 期： 平成 29 年 1 月 22 日（日）
- ※ 会 場： 日本大学文理学部 3 号館（3206 教室）
- ※ 大会事務局： 日本大学文理学部体育学研究室
住所：〒156-8550 東京都世田谷区桜上水 3-25-40
TEL：03-5317-9717 FAX：03-5317-9426

2. 参加登録

※ 事前申込の期限と参加登録の手続き

- ・同封の「大会参加・発表申込み用紙」に必要事項を記入し、桜門体育学会事務局まで FAX **【03-5275-8600】** でご送信ください。または、本学会のホームページ **【<http://www.nu-taiiku.jp/society/>】** から「大会参加・発表申込み用紙」をダウンロードし、学会事務局のメールアドレス **【omonjim@nu-taiiku.jp】** にご送信ください。FAX、電子メールともに締め切りは 12 月 10 日（土） と致します。「大会参加・発表申込み」をされた方に、大会プログラムと発表抄録集を発送致します。
- ・大会参加費は学会員、非会員共に 3,000 円です。大会参加費は大会当日に受付でお支払いください。共同研究者であっても、大会に参加されない方は不要です。

3. 一般発表（ポスター発表）申込要領

※ 申込期限と登録方法

- ・12 月 10 日（土）までに、発表抄録原稿を学会事務局のメールアドレス **【omonjim@nu-taiiku.jp】** にご送信ください。
- ・送信方法は電子メール、送信ファイル形式は Word 文書です。大会事務局にて、申込期限内の受信を確認した後、一般発表の登録を致します。

※ 抄録作成、送信手続きの詳細

- ・Word で作成した抄録のファイル名称を「発表者の姓-名」にしてください。例えば発表者が平木 貴子（ヒラキタカコ）であれば、「hiraki-takako」となります。
- ・電子メールの件名を「omon（漢字で発表者の姓名）」とし、本文 1 行目に電話連絡先をご記入ください。
- ・以下の要領に従って発表抄録を作成してください。なお、書式の Word ファイル「大会抄録書式」が、本学会ホームページ **【<http://www.nu-taiiku.jp/society/>】** にありますのでダウンロードしてご利用ください。
 - 1) 用紙：A4 版横書き ※要旨は 1/2 ページに収まるようにまとめてください。
 - 2) 文字：明朝体、10 ポイント以上を用いる。
 - 3) 演題・氏名等：
 - ①演題は上段 1 行目または 2 行目を用い、副題がある場合は改行して記入する。

- ②演題は拡大文字を使用する.
- ③演者と共同研究者の氏名は、4行目と5行目を用いる. 所属機関は氏名の後に括弧 () 書きをする. 演者には、氏名の前に「○」印をつける.
- ④準会員 (体育学科学生) は共同研究者として、指導教官名を必ず記載する.
- 4) キーワード: 6行目に2~5語程度で記入する.
- 5) 本文: 本文は7行目から記入する.

【「大会参加・発表申込み用紙」, 「発表抄録」の送信先】

桜門体育学会事務局: 電子メール: omonjim@nu-taiiku.jp Fax: 03-5275-8600

4. 大会行事

※ 一般発表 (10:00~11:30)

- ・演題数にもよりますが、発表を研究領域毎に3ブロックに分け (3名の座長), 3ブロック同時進行で、10:00 から1演題につき2~3分程度のプレゼンテーションを順番に行います.
- ・質疑応答はすべてのプレゼンテーション終了後にそれぞれのポスター前で行います. 発表者が随時ご対応ください.
- ・プレゼンテーションは10:45位に終了する予定ですが、発表者は11:30までポスター前に在席してください.
- ・ポスターの大きさは縦140cm, 横90cmで作成してください. 2m先からでも十分にみえる図表, 文字を使用してください. 演題, 発表者, 共同発表者, 所属を明示してください.

※ トークセッション (13:15~15:15)

「Rio 2016 から Tokyo 2020 に向けて ~アスリートとコーチの視点から~ (仮)」

ゲストスピーカー:

原澤 久喜 氏 (リオオリンピック柔道 100 kg 超級銀メダリスト)

金野 潤 氏 (日本大学文理学部体育学科准教授・日本柔道連盟強化委員長)

木村 敬一 氏 (リオパラリンピック競泳4種目 銀・銅メダリスト)

野口 智博 氏 (日本大学文理学部体育学科教授・

リオパラリンピック日本代表選手団競泳パーソナルコーチ)

【要旨】

2016年リオオリンピック・パラリンピック大会が開催され、連日熱戦が繰り広げられました. オリンピック大会では、日本代表は過去最多のメダルを獲得しました. また、パラリンピック大会では、世界各国の参加人数の増加と競技力の向上が著しく 200 近くの世界新記録が出たことも大きな話題となりました.

そして、2020年には56年ぶりに東京でオリンピック・パラリンピックが開催されます。東京大会のビジョンには、「全員が自己ベスト」・「多様性と調和」・「未来への継承」が掲げられています。それは単に、競技力としての成果を残すだけでなく、スポーツ以外も含めた様々な分野においてポジティブなレガシーを残す大会を目指しています。そのために、組織委員会では、大会ビジョンの実現に向けて「スポーツ・健康」、「街づくり・持続可能性」、「文化・教育」、「経済・テクノロジー」、「復興・オールジャパン・世界への発信」の分野を示し、それぞれが「ベスト」を目指し、多様な分野を「調和」させ、次世代に「継承」するとしています。

リオオリンピック・パラリンピック大会に出場し、そしてその指導に関わり、今後も東京大会の出場に向けて競技力を向上していくことは、同時に、上記ビジョンの達成に向けても関わることを意味しています。選手・コーチ側から現地で感じた成果と課題に関する話題から、東京オリンピック・パラリンピックの大会ビジョン達成に向けた各分野への貢献についてまで、時間の許す限り話題を広げていきます。

※ 総会 (15:30~16:00)

※ 懇親会 (16:30~18:00)

会場：カフェテリア「秋桜」(3号館 1階)

会費：2,000円(会費は当日に徴収致します)

以上



京王線桜上水駅あるいは下高井戸駅より徒歩8分